

幻の銘酒『本菱』復活による 町おこし体験プロジェクト「まちいくふじかわ」

第8回セッション開催報告 たくさんの笑顔が実った酒米稲刈り体験！

2016年10月15日(土) @山梨県富士川町



山梨県富士川町にて、まち育てプロジェクト「まちいくふじかわ」を主催するむすび株式会社（本社：東京都目黒区、代表：深澤 了）はプロジェクトの一環として、酒米の稲刈り体験を開催しました。県内外から参加者が集い、子どもから大人まで自然とふれあい、秋の実りを収穫しました。

楽しいけど、大変！体験を通して農家の偉大さを実感！

2016年3月よりスタートした「まちいくふじかわ」は、富士川町の幻の日本酒「本菱」を復活させる地域活性プロジェクトです。8回目となる今回は、6月に田植えをした酒米「玉栄（たまさかえ）」の稲刈りを行いました。プロジェクトの一環として、稲刈り体験イベントの参加者を一般募集。県内外の子どもから大人まで多くの参加者が集まりました。富士川町在住で酒米を始め数多くの農作物を手がけるワンドリーズ株式会社の名執 雅之（なとりまさゆき）氏のレクチャーのもと、豊かに実った玉栄の稲刈りをみんなで楽しみました。



稻刈り講師

株式会社ワンドリーズ 代表取締役社長
名執 雅之（なとり まさゆき）

1979年（昭和54年）生まれ 出身地：増穂町 / 居住地：富士川町
経歴：JA営農指導員10年、水稻栽培、農機オペレータ20年以上、水稻専業経営5年目

酒米の栽培をはじめ、元JA勤務の経験を元に数多くの農作物の栽培を手掛ける。

社訓は「若者が自らやりたくなるような農業」を実践すること。

萬屋醸造店の中込氏とともに、講談社や山梨学院大学との日本酒共同開発などを行う。

本菱の「味」の方向性を決める。

稻刈り体験の後、協力いただいている萬屋醸造店さんへ移動。サンプルとなる日本酒をテイスティングしながら、本菱の味や香りについて打ち合わせをしました。



第8回セッション 風景

ターゲットと一緒に、どんな未来を目指すのか。

「本菱」のビジョンやミッションを議論。



稻刈り体験 / 味を決める打合せの後は、本菱のビジョンやミッションについて議論しました。ターゲットと一緒に本菱が目指す未来（ビジョン）。それを実現するためにしなければならないこと（ミッション）を、各チームで考えてきた案をもとに、一つにまとめていきました。今回も熱い議論が繰り広げられました。

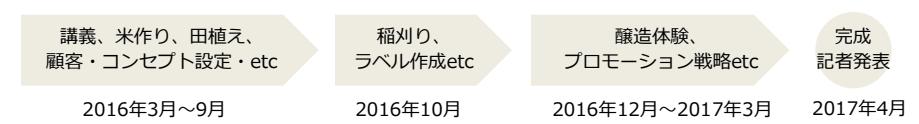
120年前の日本酒復活プロジェクト「まちいくふじかわ」

「まちいくふじかわ」は“ダイヤモンド富士”でも有名な山梨県富士川町で、120年前に作られた日本酒『本菱』を復活させ、町の活性化を目指す地域活性プロジェクトです。地方再生予算に頼らず、自分たちの手で商品開発から販売までを実施します。クラウドファンディングなどを活用し、地域マーケティングや町のブランディングに携わりたいという**町民以外の方をプロジェクトメンバーとして積極的に取り入れ**、“復活させて終わり”ではないビジネスモデルとして、永続可能なモデルを目指しています。

WEBサイト：<http://www.machi-iku.com/>



プロジェクトスケジュール



まちの宝を育てよう。
**まちいく
ふじかわ**

<会社概要>

社名	むすび株式会社
代表者	代表取締役 深澤 了
所在地	〒153-0063 東京都目黒区目黒2-11-3 印刷工場2F_d
資本金	350万円
設立日	2015年4月6日
事業内容	企業・商品／サービス・採用市場におけるブランドの開発・育成
URL	http://www.musubi-inc.co.jp

Musubi
brand theory & creative

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

むすび株式会社 担当：横内

TEL : 03-5437-0667 FAX : 03-5437-0668

Email : info@musubi-inc.co.jp